

**中城村道坂田線及び県道35号線の災害における
沖縄総合事務局及び南部国道事務所の取り組みについて**

梅雨の長雨で、平成18年6月10日に中城村道坂田線及び県道35号線の法面が崩落したため、中城村の要請により沖縄総合事務局及び南部国道事務所においては、11日より照明車（2台）を現地に配置して、被災現場の監視を昼夜実施。

12日には、沖縄総合事務局のヘリコプターにおいて、被災現場の状況を関係者と上空から調査をしました。さらに衛星通信車を現地に配置し、沖縄総合事務局及び沖縄県及び中城村に被災状況が監視出来る画像情報を提供しております。

12日の午後10時20分に南部国道事務所においては、国道329号への崩落土砂の流出が懸念されるため、注意体制を取り被災現場の監視を昼夜実施。

14日の午前9時には、南部国道事務所においては、警戒体制に移行し被災現場の監視及び国道329号の交通規制の可能性があるので体制強化しています。

----- 問い合わせ先 -----

沖縄総合事務局 開発建設部 南部国道事務所

副所長（技）

ひがはじめ
比嘉 肇

管理第1課長

いなざとのぼる
稲里 昇

管理第2課長

とうやま ぜんこう
當山 全浩

電話番号 098-861-2336～8

FAX番号 098-866-1196



災害対策車

衛星通信車



照明車

